

(基準様式第2号)
支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和7年 10月 8日

事業実施地区	稲田区
事業名	安否確認タオル配布事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 稲田区 (代表者名) 区長 菅沼雄一郎 (連絡先) 080-4636-3163

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

区民の全世帯に安否確認タオルを配布し、稲田区安否確認の日を設定し、 安否確認タオルの活用を進める	【事業完了日】 令和7年10月5日 【総事業費】 386,100円 【補助金額】 100,000円
---	--

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

10月5日、稲田区安否確認の日に設定し、安否確認タオルを活用し安否確認実施。 稲田区2,401世帯に対して1,041世帯で安否確認タオルを確認。世帯の43.3%。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	初めての試みとしは予想を上回る実績になった。自助・共助の面からも地域貢献度は大きいと感じる。			

■今後の取組予定

毎年、稲田区安否確認の日を繰り返し実施する予定

支所発地域力向上支援金 事業評価(若槻支所)

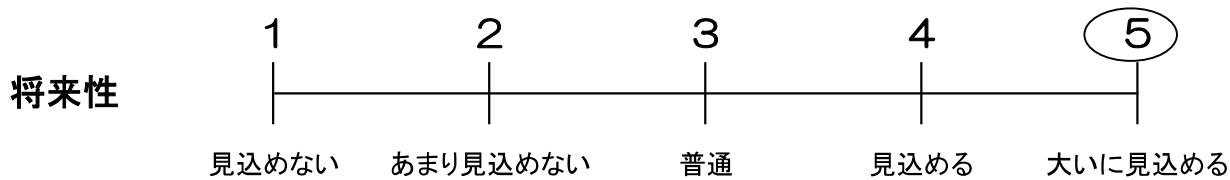
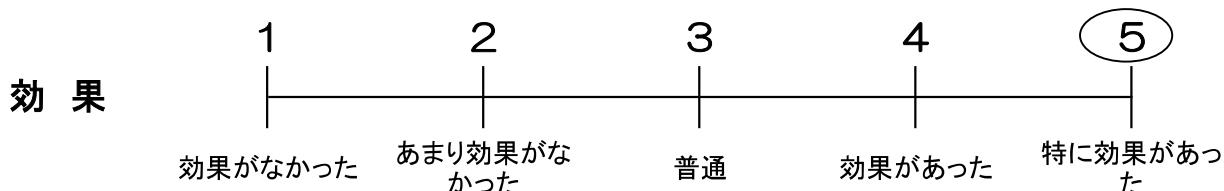
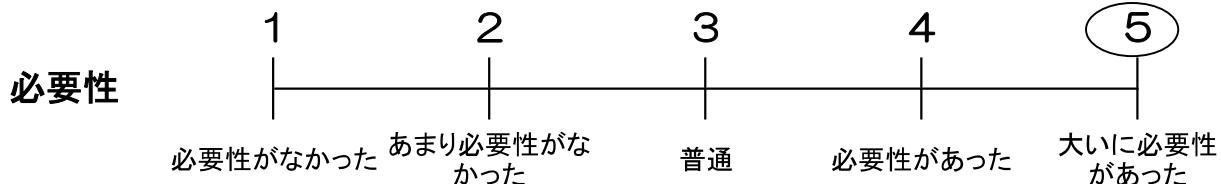
令和7年10月9日

事業名	安否確認タオル配布事業
-----	-------------

団体名	稲田区
-----	-----

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全安心活動
------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

防災訓練時に、初めて安否確認タオルを活用し安否確認訓練を実施したことにより、地域の防災力向上に大きく寄与したと考える。

また、安否確認訓練は、来年度以降も継続して実施する予定であるため、安否確認タオルが掲出されていない世帯への声掛けの実施等、訓練がより深化することを望みます。